

新宿公民館便り

～つどい まなび つなぐ～

あけまして、おめでとうございます。

新年第1号。今年もよろしくお願ひします。

「睦び親しむ月」…1月の異称は睦月。家族仲良く、笑顔で過ごすことができるようになります。そんな1年の始まりにしていきたい。「めでたい」は「目出度い」「芽出度い」よりも「愛で甚し」が語源とのこと。祝福するときに使う「おめでとう」は「愛したい」気持ちがこもった言葉のようだ。そうであるならば、「おめでたい人」もいいもんだな。

主催事業報告 12/10(水)

「スマホで防災対策」

au ショップ千葉のご協力により、スマホを活用した防災対策について教えていただきました。

能登半島地震から2年が過ぎました。新年になつてからは東北地方、山陰地方に続き、先日は千葉市も震度3の地震がありました。今やどこにでも地震は起こりえるようになった感があります。が、千葉市に住んでいるとなんか呑気になっているような気もします。「千葉にクマは出ないしな」「大雪で困ることもないだろう」「河川の氾濫も考えにくい」

「平地だから大規模な土石流は起こらないだろう」などとなんとなく感じているのではないでしょうか。

普段の生活ならそうなのでしょうが、旅行先や遠くに住む親類の地域は千葉市と同じ状況ではないはずです。近年、自然災害が多発しているからには、地震、洪水、大雪、大雨、山林火災、津波などによる災害には関心を高めておく必要がありそうです。

私も今回の講座で「キキクル」というアプリを教わりました。大雨が降ったことによる、土砂災害、浸水害、洪水害の危険度の情報がわかるアプリです。また、危険と思われる被災想定区域や避難場所などを地図にまとめた「ハザードマップ」も有効でしょう。検索画面に「千葉市ハザードマップ」と入力してみることができます。

そのほかにも、スマホのバッテリー消耗を抑える



令和7年度 第12号
令和8年1月12日(月)
発行 千葉市新宿公民館
住所 中央区新宿2-16-14
電話 043-243-4343

【受付に春 スイセン】

「明るさ調整」や、「点灯機能」、「災害用伝言ダイヤル」、「防災グッズ」などについて教えていただきました。これから準備するのは遅すぎるのかもしれません、スマホをポチポチしながら、防災について活用したくなりました。

アンケートの一部を紹介します。

・今までスマホを使わずに過ごしてきた。初めてスマホの講座を受講。何もできないと思っていたが、親切に教えていただき良かった。・わかりやすい説明に満足しています。・くわしくサポートできる方が2名待機していろいろ教えてくださったので大変分かりやすかったです。非常にためになった。何も知らなかったのでライトをつけられてほっとしました。・スマホの操作が全く分からなかったので、勉強になりました。

休館のお知らせ

令和7年2月初旬、「令和8年秋ごろより閉館の予定…」と初めて掲示して、その後すぐに「令和8年夏ごろより…」と変更になって、ついに今回、昨年12月末に「令和8年4月1日より5か月間程度…」との通達がありました。なかなかはつきりとした日程を示されなかつたのは、市の行政上の都合があつたと思います。多数の利用団体の皆様には心配、困惑、あるいはご迷惑をおかけすることとなりました。

新宿公民館も設立21年目を過ぎ、特に空調設備については完全に作動しなくなる前に修理修繕しなければならないとの判断だと思います。昨年真夏になる前にエアコンが動かなくなり、応急処置でしのいでいた部分もありましたので、ここで完全メンテナンスをかけることは、長い目で見て必要ではないかと思います。屋上の大きな2基の室外機や各部屋の天井についている室内機、配管などの交換、修理になるかと思われます。

工事終了と公民館利用再開の日程については、今後、工事業者と市との話し合いで決まっていきますので、それがわかり次第、皆様にはお知らせしてまいります。

中央コミュニティセンターの大規模改修も重なり、特に近隣の利用団体には、4月からどこでどのような活動ができるのか、との声も多数聞いてい

ます。「この際、しばらくお休みにします」「ここから近い公民館はどこですか」「どこの公民館でも利用できるのですか」「これからいろいろ探してみます」…。施設や予約方法を教えることはできるのですが、確信的に活動場所を斡旋することは私どもにはできません。ご理解いただきますよう何卒よろしくお願ひします。何かと疑問点があるかと思ひます。事務室におります3名の職員に、ご遠慮なくお聞きください。できる範囲でお応えしてまいります。

更新手続きはお済みですね？

現在お手持ちのIDカードの有効期限は「2027.3.31」になっているでしょうか。2026年度の更新を進めておりますが、未提出の団体がいくつかあります。4月からの新宿公民館休館に伴い、他の公民館を利用する場合、更新しておかなければなりません。また他の公民館等の施設を利用する際にもIDカードの提示は必要になりますので確認をお願いします。

卒業生との会話～

この年末年始に、世代が異なる教え子たちの2件の同窓会に呼ばされました。職場では中堅や管理職になる彼らは、それぞれに悩みを抱えながらも、宴席では昔のままのかわいい表情で語らいの時間が過ぎていきました。

「あの時は怒りが爆発したよ。若かったなあ…。」

…「あれは俺が悪かったっす。」

「何歳ですか？あの頃と変わらないですね、髪は白くなつたけど。」(嬉しいことを言ってくれるじゃないか)「お久しぶりです。お元気そうによかったです。」(当たり前だ。そう簡単にくたばってたまるか)…

私には聞いてみたいがありました。

「近頃の新入社員たちはどうなのよ。」

「難しいっす。」「挨拶の声が小さくて…。」

「俺らの頃の当たり前が…。」

「具体的になにが？」

「なんか話がつづかないんすよね…。」

「教えるのか、指導するのか、諭すのか、たたきこむのか…加減に気を遣います。」…

何かにつけハラスメントという言葉が付きまとう現代社会での、人付き合い、人育てには相當に神経を遣わされているようでした。飲みにケーションもままならず、彼らが20代の時に育てられたような状況ではないとのこと。

暴言や理不尽な様はNGです。しかし、声をかけて育てよう、つながろうとするときには、思い切

った言動は大切だと思います。自分だけ育つていけばいい、というのではなく、せっかくの縁で職場を共にした人同士は、想いのこもった言葉は大切でしょう。われは我、だけでは、人は生きにくいはずですが、それは余計なおせっかいなのでしょうか。こんなオヤジはそのうちに鼻で笑われるのでしょうか。「そんなんいいのか！これからどんな社会になっていくんだよ！」

悩みながら話す彼らに、どうか魂を込めて踏ん張ってもらいたいと願いつつ、杯をあげました。

主催事業の予定

- ① 1月24日(土)「新宿寄席」
 - ② 2月16日(月)17日(火)「キムチづくり」
 - ③ 3月13日(金)「和菓子づくり」
- ②、③については期日が近づきましたらホームページやチラシ等でご案内します。どちらも人気の講座ですので抽選になるかと思われますが、どうぞお申込みください。

どこかで春が

10月頃に蒔いた小さな種から一輪、黄色い色を付けました。春に咲く黄色い花、菜の花です。これまでいくつかの種を蒔いて育ててみたのですが、なかなか花をつけるまでできていません。今回はやっと開花までこぎつけられました。



保育園側の花壇にはつんつんと、いくつもの芽が出てきました。チューリップかツリガネスイセンでしょうか。今年も、寒暖の日々を繰り返しながら球根が育っていました。新学期が始まる頃、こちらでも色を付けた花々を楽しむことができるでしょう。

声に出す日本語 「枕草子」 清少納言

春はあけぼの やうやう白くなりゆく山ぎは
少し明かりて 紫だちたる雲の
細くたなびきたる

[訳]春は夜明けの頃がよい。だんだんと白くなっていく山際の空が、少し明るくなり、紫がかった雲が細くたなびいているのがよい。

丙午 初春の一歩 我 子

真っ青な空に 晴れ着が 春を往く

～頼むぞ新成人！おめでとう！
(新宿公民館 館長 迎 浩二)